

各 位

## 建築技術者の稼働人数が 4,000名を突破いたしました

当社は、建築現場の工程管理などを行う施工管理技術者の派遣を1991年に開始して以降、高齢化し人手が不足している建設業界に若い力を供給するべく、「20代」「未経験」をメインターゲットに採用し、社内実践的な研修を行うことで技術者数を増やし稼働人数を積み上げてまいりました。

そして、この度、稼働技術者数<sup>※1</sup>4,000名を突破いたしましたのでお知らせいたします。

### 1. 建築技術者の稼働人数推移



## 2. 成長加速、早期にグループ 10,000 名目指す

近年、採用活動の効率化や定着率の改善により稼働人数の増加速度が上がっています(上記グラフ参照)。今後、建設業界では、恒常化した人手不足に加え、2020 年開催予定の東京オリンピック・パラリンピックや 2027 年開業予定のリニア中央新幹線の関連工事が本格化していきます。

また、当社グループ会社が属する IT 業界でも、技術の進歩は目覚しく 2030 年には日本国内だけで約 80 万人<sup>※2</sup>の IT エンジニアが不足するとの試算が出ております。このような環境の中、当社グループでは 2020 年度を目途に、建築技術者 6,000 名・IT エンジニア 4,000 名を目指しており、あわせてグループ技術者数 10,000 名を達成すべく事業に取り組んでまいります。

※1 稼働技術者数＝研修期間中などの技術者は含まず、実際に派遣先にて稼働している技術者数

※2 経済産業省「IT 人材の最新動向と将来推計に関する調査結果」(2016 年 6 月 10 日)

以 上